

## 取組概要

米水津中学校では、「確かな学力と豊かな人間性を身につけ 郷土米水津を愛する生徒の育成」を目指し、「学び続けるチーム米水津・最新学習歴の更新（アップデート）」を合言葉に教員間での学びの還流・チームでの共有を組織的に行うとともに、協育コーディネーターと連携して体験的な学習を取り入れた教育活動の充実を図っている。

## 工夫・ポイント

### 【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 運営委員会にSC、SSW、養護教諭も参加し専門的な視点からの意見を学校運営に反映させている。また、学年からの月1回のボトムアップシートにより学校運営に関する意見を吸い上げ、月ごとの振り返りや翌月の取組への反映につなげている。
- ◆ 重点目標ごとのチーム会議を定期的に行い、取組状況・達成状況の確認を行うとともに、チームごとの横連携を図りながら取組の方向性を共有している。

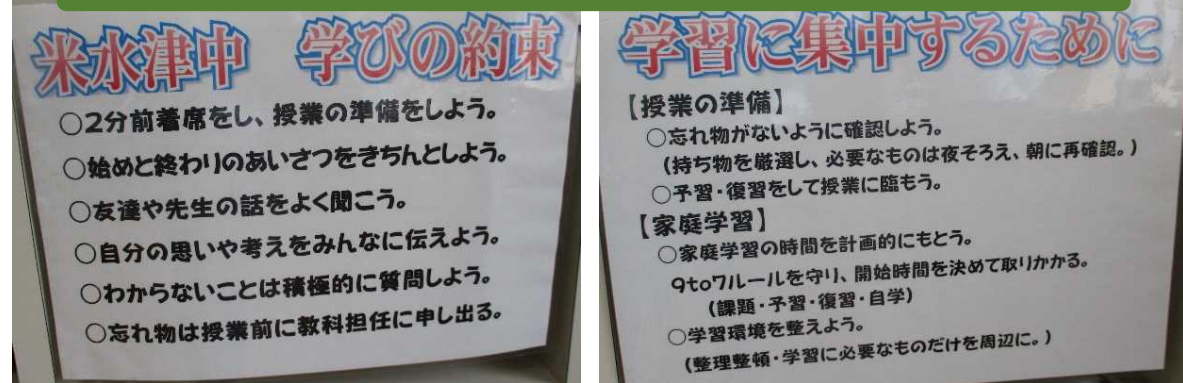
## 特徴的な活動

- ◆ 生徒による授業評価、学力向上集会、教師による授業づくり集会を行い、説明する力の育成に向けた取組や、生徒同士で学ぶ協働学習の日常化を図っている。
- ◆ 生徒の体力向上につながるよう、運動に親しむ環境をつくったり、体力向上集会（SOKEN）を年間30回以上実施したりするとともに、取組状況やその分析を積極的に広報している。

## 関係者の声

- ◆ 生徒アンケートの分析について、生徒一人一人の回答の推移や変容を捉えることで、取組指標の見直し・更新につなげることも考えられる。
- ◆ 学習、行事、各活動について、生徒自身が「できたこと」「次に活かしたいこと」等を視点に振り返り、目標・めあての見直しや更新を行うことで、学習や生活に連続性をもたせることにつながる。

## 「学びの約束」と「学習に集中するために」を学力向上集会で生徒と共有



## 体力向上に関するコーナーの充実



## 定期的に点検する防災グッズ

